

災害時要配慮者 避難支援の取組

町では、災害時に自分では避難できず、また、家族の助けも受けられない人について、どのようにしたら避難できるかを記入した計画「個別計画」づくりを町内会・自主防災組織・民生委員などの地域の人とともに進めています。

個別計画未着手の地区対象に10月に開催した個別計画説明会では、日ごろから地域住民とコミュニケーションを図る取組事例や高齢者や障害者などの災害時要配慮者と一緒に防災訓練をした様子などの地域の活動を発表していただきました。

【発表の様子】



13区の1地区自主防災会
会長 高橋 和夫さん



波川公民館長 畑山 博行さん



是友奥名地区自主防災会
隊長 樋口 義博さん



西浦6区自主防災会
会長 鍋島 義安さん

町が説明会で使用した災害時要配慮者支援「実施の手引

き」は、町公式ホームページ
(<http://www.town.ino.kochi.jp/>)に掲載しましたのでご覧ください。

■問い合わせ

ほけん福祉課

(すこやかセンター伊野内)

☎893-3810

表彰おめでとう ございます

11月11日に法務省にて、更生保護功労者に対する法務大臣表彰の表彰式が行われました。いの町からは、武政正二さんが保護司として表彰されました。

武政さんは、主に保護観察事件及び生活環境の調整事件の担当として、平成4年から今日に至るまでご活躍されました。



第9回「いの町太陽が 育む森」交流活動

太陽石油(株)と町が締結した協働の森づくり事業パートナーズ協定に基づき、11月15日、清水程野地区にある「いの町 太陽が育む森」交流の森において、太陽石油(株)関係者の皆さんや、高知中央森林組合、県及び町の職員、約60名が参加して交流活動を行いました。

午前中は、高知中央森林組合の指導により、ヒノキ林の間伐を行いました。慣れない斜面での作業ということもあり、のこぎりが上手に引けなかったり、ほかの木に引っかかってなかなか倒れない木があったりと、林業の大変さを肌で感じていただいた間伐体験でした。

昼食は、毎年好評の吾北地区農漁村女性グループ研究会による創作田舎料理を堪能しました。午後からは、バウムクーヘン作り・木工教室・トレッキングを行いました。

木工教室では、今回から新たに「竹灯り作り」をメニューに加え、竹によるラン



プシェードを作りました。また、トレッキングでは、程野にある東滝から西滝までのルート歩き、程野の雄大な自然を体感していただきました。天候にも恵まれ、晩秋の程野の森林の中で、盛りだくさんの体験メニューを楽しんだ一日となりました。